

一般会計予算総括質疑通告書

令和 4 年 2 月 1 7 日

議 会 議 長 様

会 派 名 創 進

議員氏名 大 橋 芳 久

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 令和 4 年度予算編成	(1) 令和 4 年度の予算は、古谷町長が 4 期目を迎えて初めての予算編成となる。町長自身が昨年 9 月議会の就任挨拶でこの 4 期目を「集大成」と定めており、並々ならぬ決意をもってこの予算を編成されたのではないかと推測される。そこで 4 期目の初年度として数ある事業の中でも特に肝いりとなった事業とは何か、また、事業化したくても予算化されなかったものとは何だったのか、合わせて伺う。 (2) 町長は町長選の選挙公約として、Economy (経済)・Environment (環境)・Education (教育)・Evolution (進化) の「4 E」、「より 4 E (よい) まちに、選ばれるまちに、カラフルなまちに」というスローガンを掲げて当選された。このスローガンは、令和 4 年度の予算編成ではどのように反映されたのかを伺う。 (3) 昨年 9 月議会の就任挨拶では「コロナ禍では、あらゆることを一から見直すチャンスと捉え」とし、また、今議会の施政方針では「ウィズコロナ・アフターコロナを視野に入れた新型コロナウイルス感染症対策などを基本に、予算編成に取り組んだ」と所信を表された。そこで、令和 4 年度の予算編成で見直したこと、そしてウィズコロナ・アフターコロナを視野に入れた予算編成とはどこに現れているのかを伺う。	町長

2 月 1 7 日 午前・午後 1 0 時 4 0 分 受理